

探訪 ビジネス

小松電機産業 (島根県松江市)

韓国の現地法人の生産本格化

自動開閉シートシャッター「門番」を製造する小松電機産業は、大韓民国（以下 韓国）に設立した現地法人の工場で、2011年6月から試験生産を始め、7月から本格的に生産を開始した。同社は1990年から現地パートナー企業と提携し、「門番」ブランドのシートシャッターを販売していた。現地での販売強化と顧客サポートを考慮して2010年5月にソウル支社を開設した。これを足掛かりに、小松昭夫代表取締役が2005年から提唱していた「最終ユーザーに近い場所での生産とアフターサービスの充実、数百㎡程度の用地でのガレージファクトリー」構想にもとづき、2011年5月、小松電機産業100%出資で韓国に現地法人KOMATSU KOREAを設立。ソウルに本社を、京畿道始興市に工場を設置した。同工場を世界多拠点生産のガレージファクトリー構想の第1号拠点としている。

従来の「門番」は、工場のフォークリフトなど荷役運搬機器と人の通過を目的に製造されていたが、韓国の工場では人の通過を主目的とした小型軽量の「ハッピーゲート門番」を主に生産する。従来の用途に加えて、スーパーの厨房や、結婚式場など工場以外の用途開発が可能となった。屋内の規定スペースに設置するため幅1m、高さ2mの製品を主力とする。軽量化のためにフレームと巻き取りドラムの素材をアルミニウムに変更し、コントロールボックスもフレームや上部ボックスに組み込んで突起を無くした。更に、小スペースで省力化の工場にするため成型フレームを材料として工場に納入する。

韓国の工場は約300㎡で、従業員はマーケティングスタッフなどの本社スタッフ約5名、工場スタッフ約5名（パート含む）でスタートし、年間500台を生産する予定。

◇大韓民国現地法人の概要

会社名：KOMATSU KOREA CO.,LTD

資本金：3億W（約23,000千円）

設立：2011年5月

出資者：小松電機産業株式会社 100%

所在地：本社：大韓民国ソウル特別市麻浦区桃花洞559番地麻浦TRAPALACE A棟1007号

工場：大韓民国京畿道始興市正往洞1289-5, KOPOMO TECHNO CENTER II, 105号

代表理事：小松昭夫氏（小松電機産業株式会社代表取締役社長）

企業概要

小松電機産業(株) (企業コード：690078666)

【本店】 島根県松江市乃木福富町735-188

【創業】 昭和48年2月

【設立】 昭和56年12月

【資本金】 1億円

【代表】 小松 昭夫氏

【従業員】 94名

【製品】 シートシャッター「門番」と上下水道計測、制御、監視システム「水神」の製造

【売上高】 31億7,681万円（2011年3月期）

【電話】 050-3161-2490

【URL】 <http://www.komatsuelec.co.jp/>